

第92 回日本生化学会大会 男女共同参画推進ランチョンワークショップ

「日本の科学を考えるー新たな男女共同参画を求めてー」

日 時：2019 年9月20日（金） 12:20-13:10

会 場：第6会場（302） / 150席

主 催：日本生化学会男女共同参画推進委員会

栗原 達夫（委員長/京都大学）、齊藤 玉緒（上智大学）、今泉 美佳（杏林大学）、松島 綾美（九州大学）、木村 洋子（静岡大学）、多胡 めぐみ（慶応義塾大学）、高須賀 太一（北海道大学）、瀬尾 美鈴（京都産業大学）、澤崎 達也（愛媛大学）

【プログラム】（案）

12:20～12:25

委員長ご挨拶 栗原 達夫（京都大学）

講演者ご紹介 瀬尾 美鈴（京都産業大学）

12:25～12:55

「科学における平等から価値創造へ」

講演者：渡辺 美代子（JST 副理事 ダイバーシティ推進室長）

「日本の科学における男女共同参画は、男女共同参画基本計画が決定された2000年頃から学会を中心にその活動が活発に行われてきた。当初はあくまでも男女平等を目指すことが中心であったが、近年は男女が共に研究に参画することの価値が世界中で注目されるようになってきた。また生物医学分野では、例えば薬の効果が男女によって異なるなど、性差を考慮した研究開発の必要性を示す結果が多々発表されてきた。このような中、日本は性差研究も含めて男女共同参画が遅れていると言われているが、日本独自の視点による取り組みを進めることはできないだろうか。このような観点から新しい科学の方向を探り、議論したい。」

12:55～13:10

質疑応答 司会進行：瀬尾 美鈴（京都産業大学）

参 加：参加登録不要

*男女共同参画学協会連絡会加盟学会会員の方は本企画にかぎり自由参加可

*お弁当付き（先着120名まで）